

第50回PTAコーラス大会

祝50回記念 伝統をつなぎ

平成30年2月24日(土)、高津市民館大ホールにて第50回PTAコーラス大会が、行われました。今回は50回の開催で、どの学校も一段と力を入れて練習を積み重ねてきました。その



川崎小学校



高津小学校

ぎながら、これからのPTAのコーラス大会も楽しんで参加していきたいです。

午後5時に参加していただきました。高津小学校PTAの代表 鈴木清さん「50回出場なんて遠い未来のことと思っていました。部員の減少に歯止めがかからず、いかに存続させていくかがここ数年の最大テーマでしたが、何とか50回を迎えることができました。ありがとうございます。私自身が、平成年から参加しています。大変だと言われがちですが、PTA活動を少しも楽しみたいと思って入部しました。(実は私の母も昭和40年代に参加しています。少数精鋭?で細々と続けていきたいとおもいます。」と2校の皆さんありがとうございました。

橋田 國治先生 伊藤 民子先生

女性の子よりの歌声のなかで、男性のハーモニー、小学生、高校生の柔らかいハーモニーになります。素敵なステージになります。自分の体を楽器にし、喉の力、肩の力を抜くことが大切です。会場の皆さんに詞をよく読むことで意味をつたえてほしいと、最後に会場の皆さんにも暖かく聞いて頂き、たくさん拍手をありがとうとございました。来年も素晴らしい歌声を聞けることを楽しみにしたいと思います。

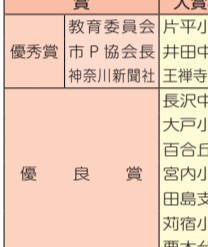
第38回PTA広報紙コンクール

市内各区の応募があった広報紙138紙(小学校90校、中学校35校、中学校1校、特別支援学校2校、高等学校3校、区PT7協議会)の中から21紙が入賞されました。

今年度の作品の特徴としては、学校の特色が出ている。記事として何をとり上げるか、自分たちの活動をどの様に紹介していくかの工夫が見受けられました。惜しくも入賞を逃した作品の中にも審査員の方々の目にとまる作品も多数ありました。入賞作品は、3月14日

川崎市立東小倉小学校校長の坂本正治氏からは、「この広報紙も親から見た目線で記事が作られ、教職員と違う視点を感じた。特に今年の作品は中学校給食開始の影響からなのか、給食や食の安全について取り上げる学校が目立った。忙しい中、広報紙を作られる保護者に頭がさがり感謝する。」と話

教育委員会賞授与



第38回PTA広報紙コンクール入賞PTA表

新聞社の号外を参考にすると良いと言うアドバイザー、PTA新聞新年度会長、校長、教頭挨拶に見出しを付けて、何を一番伝えたいかがひと目で理解できる。多くの広報紙で、PTA役員、教職員紹介が掲載されているが、PTA会長が後ろに掲載されている学校が多く、順序を間違えないように、会長を一番に掲



広報紙コンクール受賞者



「ココナオス」
コ…合理化(無駄を省く)
コ…効率化
ナ…長屋化(なるべく多くの人で、一人の負担を減らす)
オ…おおらか(怒らない)
ス…スマイル(笑顔)
この5つの改革を是非実行していただいで、より楽しいPTA活動を行って欲しいと思います。

新年度の役員研修会
常に向き
平成30年5月24日(木)、高津市民館ホールにて新年度役員研修会がおこなわれ、レモンさんと山本シュウ氏に「We are 親戚! PTAでハッピーに!」という演題でバイタリティーあふれるご講演をしていただきました。

PTA活動について
昨今PTA不要論が出ていますが、私は、PTA活動は必要でその活動には5つの得があると思っています。
①色々な情報を得ることができる。
②色々な人と会話をすることにより、コミュニケーションが取れる。
③新たな友人がいき、また、地域の人も繋がりを持つことができる。
④子どもの活動を見ることができ、
⑤子どもにより多くの愛情を注ぐことができる。
しかしながら、PTA活動を正直大変だと思うこともあるかもしれません。私はPTA活動がより楽しく感じられるように次の言葉を提案します。

よみうりランド 1日で遊びきれない44のアトラクション 5つのプールと3種のスライダーが楽しめる! 9/9(日)まで プールWAI OPEN! 遊園地もプールも遊びつくそう!!